

時 2003.10.27 17:00-19:00
所 厚生労働省

精神保健課題分析

国立保健医療科学院
政策科学部
部長
長谷川 敏彦

1

研究内容

- 1.国際比較...OECD先進国間の歴史比較
- 2.疾病分析...病床の利用状況
- 3.歴史分析...3つの事件と増床
- 4.地域資源...人口当たり精神保健医療資源分析
- 5.県別評価...各種側面ベンチマー킹
- 6.退院曲線...2コンポーネント仮説
- 7.将来予測...退院傾向からシミュレーション
- 8.政策提言...研究結果総括と政策

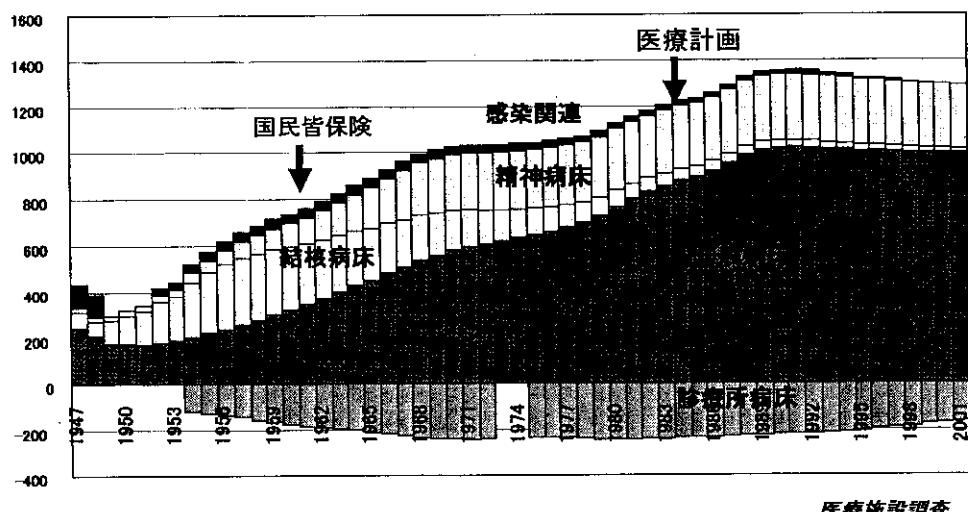
2

第一部

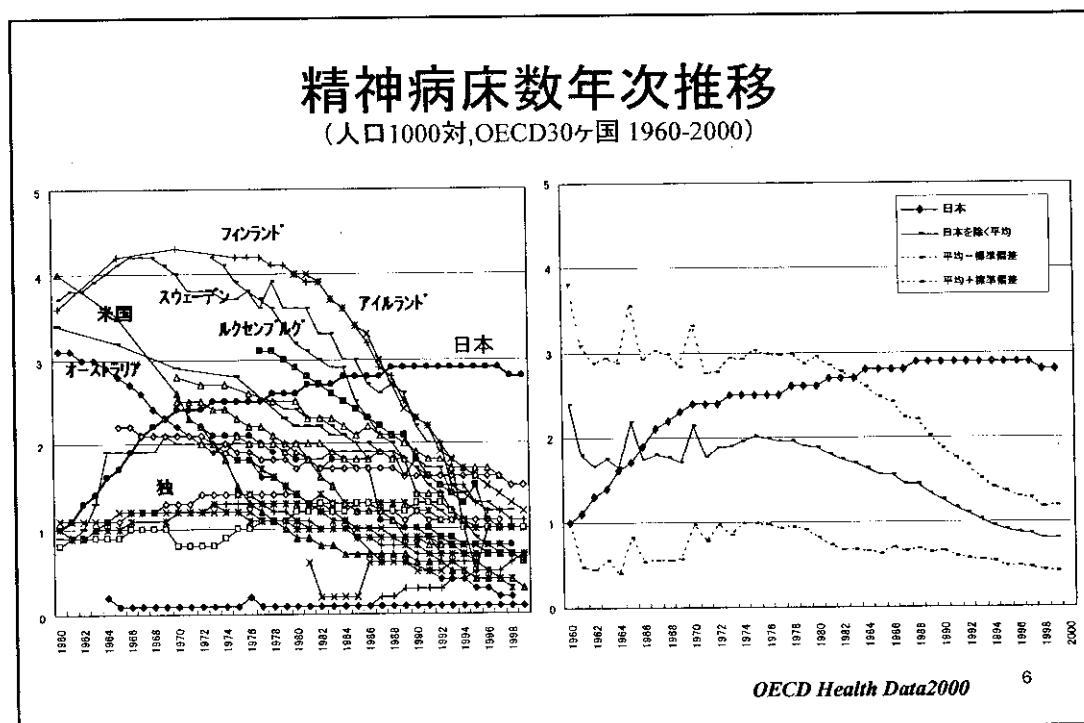
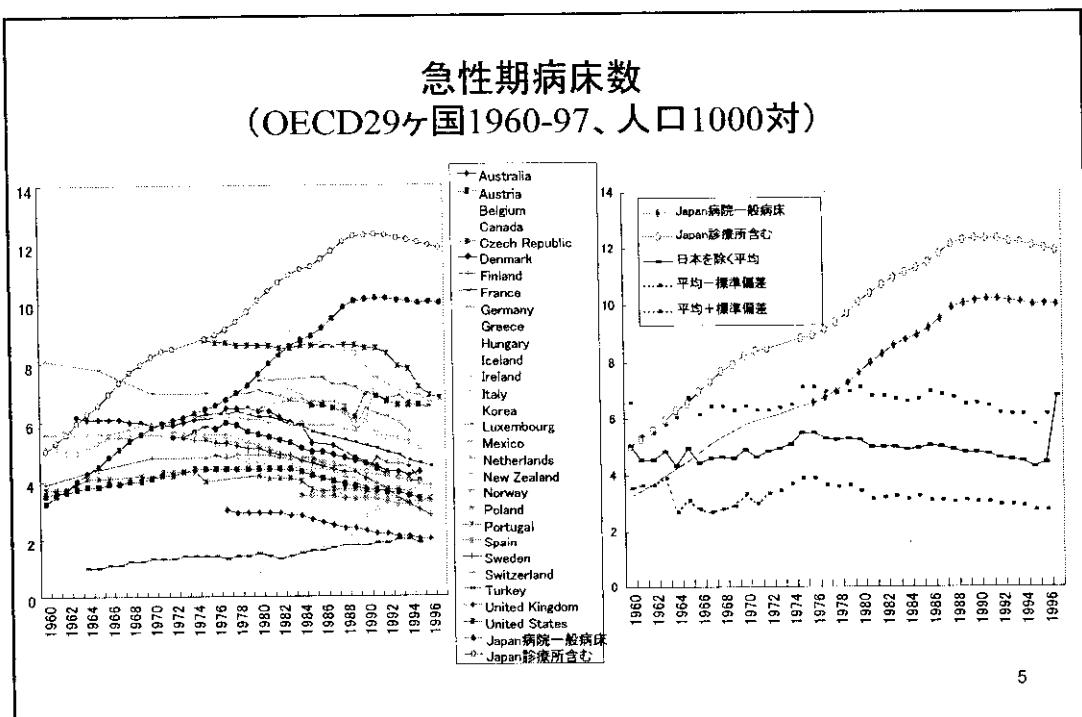
国際比較

3

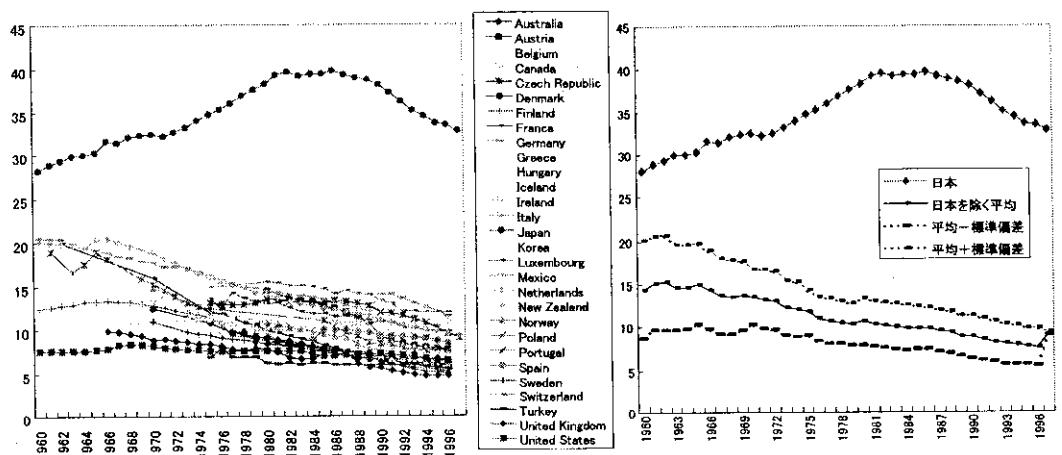
病床種類歴史変遷
人口10万対、病床種別



2

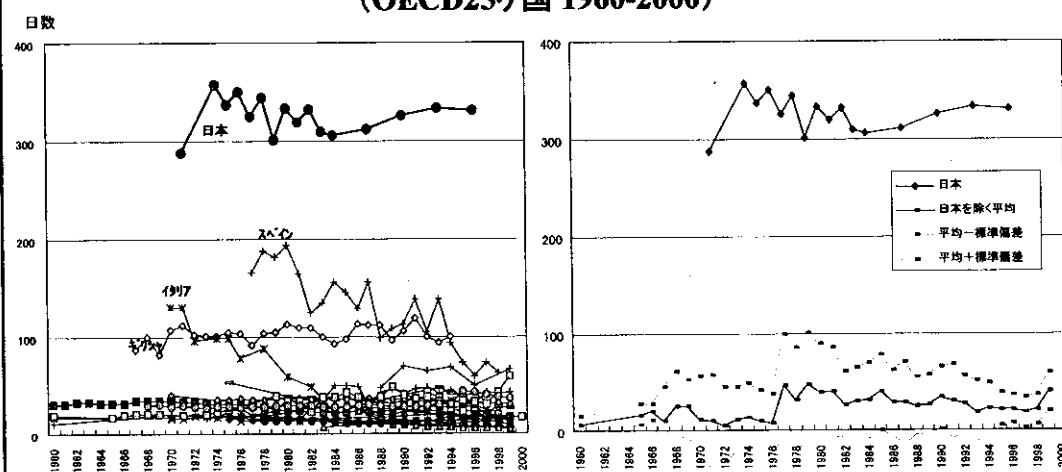


平均在院日数 急性期病床 (OECD29ヶ国1960-97、日本病院一般病床)



7

平均在院日数 年次推移 (OECD25ヶ国 1960-2000)



OECD Health Data 2000

8